



2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年6月27日

上場会社名 株式会社ハローズ 上場取引所 東
 コード番号 2742 URL <https://www.halows.com/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）佐藤 利行
 問合せ先責任者（役職名）専務取締役管理本部長（氏名）花岡 秀典（TEL）086-483-1011
 四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期第1四半期の業績（2024年3月1日～2024年5月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	49,736	8.1	2,950	20.4	2,952	20.5	2,051	23.4
2024年2月期第1四半期	45,990	10.4	2,451	13.3	2,449	12.8	1,662	12.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	96.02	95.59
2024年2月期第1四半期	77.81	77.61

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	105,964	64,060	60.3
2024年2月期	104,284	62,514	59.7

（参考）自己資本 2025年2月期第1四半期 63,845百万円 2024年2月期 62,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	20.00	—	26.00	46.00
2025年2月期	—				
2025年2月期(予想)		26.00	—	26.00	52.00

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

（注2）2024年2月期の期末配当金は、普通配当金24円に創立65周年記念配当金2円を加え26円としております。

3. 2025年2月期の業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	99,196	3.9	5,270	4.5	5,250	4.2	3,560	3.6	166.59
通期	201,755	3.2	10,960	0.8	10,950	0.5	7,420	△13.6	347.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細については、添付資料 6 ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年2月期1Q	21,446,000株	2024年2月期	21,431,400株
2025年2月期1Q	72,275株	2024年2月期	72,275株
2025年2月期1Q	21,369,509株	2024年2月期1Q	21,366,645株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、徐々に経済活動が正常化に向かう一方、資源価格や原材料価格の高騰及び円安による物価上昇等、先行きに不透明感を残す状況で推移しました。

小売業界を取り巻く環境につきましては、輸入物価の高騰等によるインフレを背景に、日常の買物での生活防衛意識はさらに強まり、低価格志向が続きました。なお、スーパーマーケット業界では、原材料の高騰等による商品価格の上昇を背景に、既存店の売上高前年比は回復基調となりました。

このような状況の中で当社は、次の取り組みを行いました。

商品面におきましては、継続して重点販売商品の育成及び適切な品質かつ低価格を基本コンセプトとしたプライベートブランド商品のシェアアップを行いました。

販売促進面におきましては、生活防衛企画及び自社会員カード（ハロカ）のポイント優遇施策を継続しました。

店舗運営面におきましては、2024年4月に岡山県岡山市の岡南店及び5月に香川県観音寺市の観音寺店を改装し、買物がしやすい環境作りによる店舗の魅力アップを図りました。その他、業務改善施策として、自動発注システム拡大に取り組みました。なお、店舗数は、広島県32店舗、岡山県27店舗、香川県14店舗、愛媛県9店舗、徳島県9店舗、兵庫県14店舗及び山口県1店舗、合計106店舗となっております。

社会貢献面におきましては、食品ロス削減の仕組みである「ハローズモデル」を中心に、各自治体、フードバンク事業関連団体及び各企業と連携した活動、並びに自社エコセンターによる資源の再利用化に取り組みました。また、店頭で回収したエコキャップの収益を2024年4月及び5月に自治体へ寄付し、地域との連携強化を図りました。なお、その他の取り組みにつきましては当社ウェブサイトに掲載しております「ハローズサステナビリティレポート」にまとめております。

組織面におきましては、2024年4月に近年のインフレ環境に配慮し従業員の生活支援を目的に、正社員及び嘱託社員を対象に月額3万円の賃金のベースアップを行いました。

物流面におきましては、「物流の2024年問題」をはじめとする課題解決に対応することを目的に、賛同企業と連携して『中四国物流研究会』を発足しました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の営業収益は497億36百万円（前期比8.1%増）、営業利益は29億50百万円（前期比20.4%増）、経常利益は29億52百万円（前期比20.5%増）、四半期純利益は20億51百万円（前期比23.4%増）となりました。営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

また、当社は商品小売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末において、前事業年度末の財政状態と比べて主な変動は次のとおりであります。

資産の部においては、流動資産は、現金及び預金の減少30億65百万円等により、20億15百万円減少し230億18百万円となりました。有形固定資産は、30億36百万円増加し703億60百万円となりました。

負債の部においては、流動負債は、買掛金の増加11億73百万円等により、10億12百万円増加し250億40百万円となりました。固定負債は、長期借入金の減少8億67百万円等により、8億78百万円減少し168億64百万円となりました。純資産の部においては、利益剰余金の増加等により、15億45百万円増加し640億60百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきましては、2024年4月11日に公表いたしました営業収益、営業利益、経常利益及び当期純利益の変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,127	14,062
売掛金	1,514	1,900
商品	4,344	4,436
貯蔵品	5	5
その他	2,050	2,622
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	25,034	23,018
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	66,290	66,330
減価償却累計額	△26,165	△26,772
建物及び構築物(純額)	40,125	39,558
土地	21,877	25,135
その他	14,317	14,799
減価償却累計額	△8,995	△9,132
その他(純額)	5,321	5,666
有形固定資産合計	67,323	70,360
無形固定資産		
その他	916	863
無形固定資産合計	916	863
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,940	3,263
建設協力金	1,275	1,245
長期前払費用	4,506	4,397
その他	2,287	2,815
投資その他の資産合計	11,010	11,722
固定資産合計	79,250	82,946
資産合計	104,284	105,964

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,685	11,858
1年内返済予定の長期借入金	3,880	3,719
リース債務	418	386
未払金	1,729	1,421
未払費用	1,573	2,041
未払法人税等	1,628	981
契約負債	3,145	3,081
その他	965	1,549
流動負債合計	24,027	25,040
固定負債		
長期借入金	10,176	9,309
リース債務	665	582
退職給付引当金	850	862
資産除去債務	1,686	1,694
預り建設協力金	902	924
長期預り敷金保証金	2,224	2,276
長期前受収益	955	934
その他	281	281
固定負債合計	17,742	16,864
負債合計	41,770	41,904
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,444	5,470
資本剰余金	5,396	5,422
利益剰余金	51,622	53,118
自己株式	△166	△166
株主資本合計	62,295	63,844
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1	1
評価・換算差額等合計	1	1
新株予約権	217	214
純資産合計	62,514	64,060
負債純資産合計	104,284	105,964

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2023年3月1日 至2023年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自2024年3月1日 至2024年5月31日)
売上高	44,661	48,321
売上原価	33,164	35,762
売上総利益	11,497	12,559
営業収入	1,328	1,414
営業総利益	12,826	13,974
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	385	344
消耗品費	420	385
給料及び賞与	4,121	4,522
株式報酬費用	13	5
退職給付費用	18	18
法定福利及び厚生費	537	586
地代家賃	1,232	1,275
賃借料	40	63
水道光熱費	973	959
修繕費	258	241
減価償却費	990	1,063
租税公課	275	371
その他	1,108	1,185
販売費及び一般管理費合計	10,374	11,023
営業利益	2,451	2,950
営業外収益		
受取利息	5	5
仕入割引	5	6
その他	26	25
営業外収益合計	37	36
営業外費用		
支払利息	34	27
その他	4	7
営業外費用合計	38	34
経常利益	2,449	2,952
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	2,448	2,952
法人税等	786	900
四半期純利益	1,662	2,051

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。